校報　ひたみちっ子

校　訓
「強く 賢く 美しく」
浜坂南小学校第４５号
令和５年１１月１日

やわらかい心・やさしい心　～「全校朝会」で‥～

１０月３１日(火)の全校朝会は、表彰伝達と　先生のお話、児童会からのお知らせがありました。
　先生からは「セトモノ」のお話。
はじめに「相田みつを」さんの「セトモノ」という詩を紹介されました

「セトモノ」
　セトモノとセトモノと
　ぶつかりっこすると
　すぐこわれちゃう
　どっちかがやわらかければ
　だいじょうぶ
　やわらかいこころをもちましょう
　そういうわたしはいつもセトモノ

～「なやみはつきねえんだなあ:相田みつをいのちのことば」(小学館)より～

「セトモノ」のようなかたい心でいると、お互いにぶつかって、(関係が)こわれてしまいます。やわらかい心・やさしい心でいるとこわれずにすみます。１１月の生活目標は「友達を大切にしよう」です。やわらかい心・やさしい心をもって生活しましょう‥というような内容のお話でした。

その後は、児童会の皆さんから、「相手の気持ちを考えた丁寧な言葉を使うようにしましょう。」というお話もありました。

　先生が、ご飯のお茶碗を２つ持ってこられて、子どもたちにそれを見てもらいながら、「セトモノ」のお話をされたので、とても分かりやすく、イメージしやすく、みんなの心に響くお話になったと思います。これは私たち大人にも通じるお話だと思います。

私も時々自分が「セトモノ」の心になっていることがあります。そんな時は、この「相田みつを」さんの詩を思い出して、やわらかい心・やさしい心を取り戻したいと思いました。

但馬のことを知ろう！　～５年「但馬検定」の学習で‥～

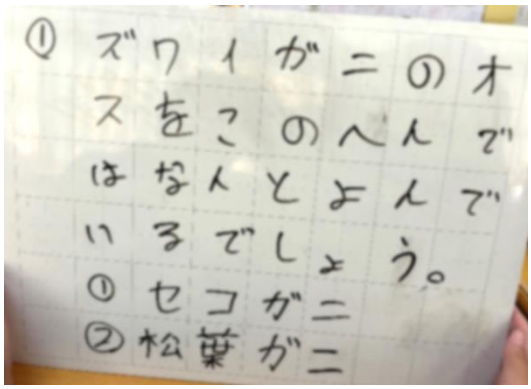
１０月２６日(木)６校時、５年生は「但馬ふるさとづくり協会」出前講座として「但馬検定」の授業をしていただきました。

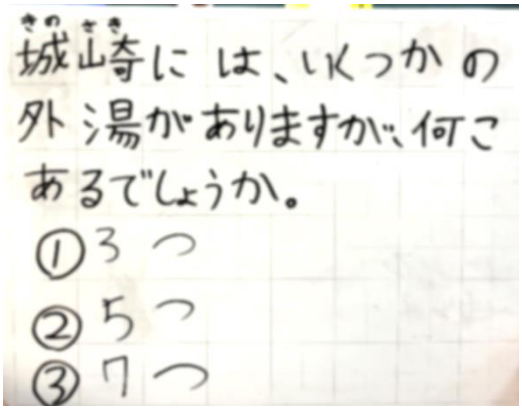
但馬の自然、歴史、文化を幅広く学ぶことにより、地域の魅力の再発見につなげていく取組として、「但馬検定」の取組が行われているそうです。

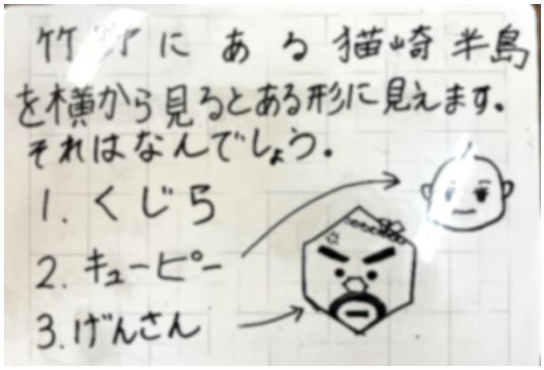
地域を知ること、ふるさとに愛着を持つこと‥などがねらいです。

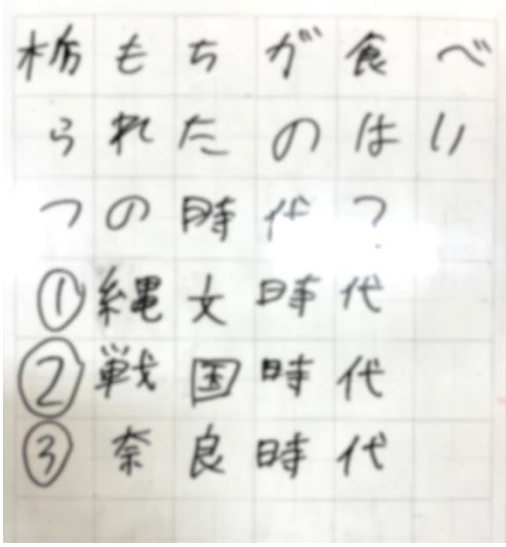
但馬の魅力について教えていただいた後は、５年生の子どもたちも「但馬検定の問題づくり」にチャレンジしました。

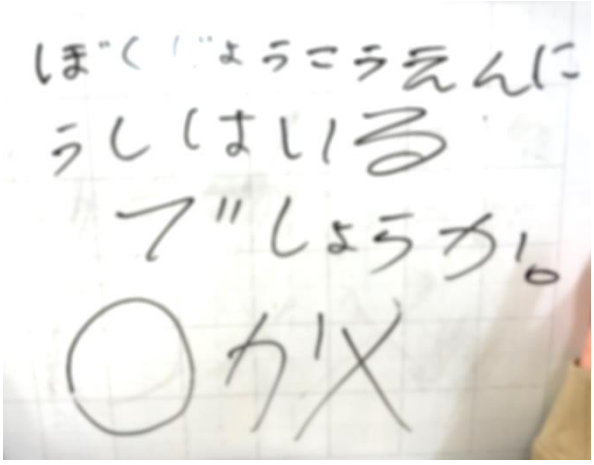
以下は、子どもたちが作った問題です。皆さんもぜひチャレンジしてみてください。

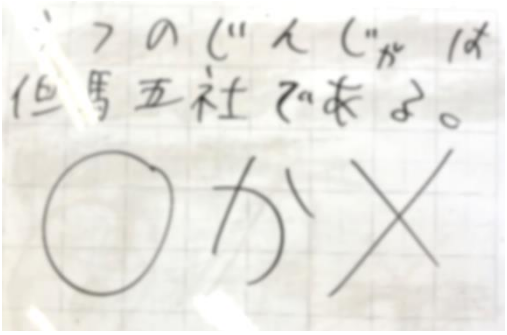












皆さん、この問題の答え、全部分かりましたか？

正解は、自分で調べてみるか、５年生の子どもたちに聞いてみるか、どちらかの方法で見つけてみてください。

この「但馬検定」も定期的に行われているそうです。興味のある方は、ホームページで調べて、ぜひチャレンジしてみてください。

「但馬ふるさとづくり協会」の皆さん、今回但馬のことをたくさん教えていただき、ありがとうございました。